

げんきくんニュース

7/8号

グリーンコープ生協さが第25期通常総代会報告

【理事長挨拶】

2011年3月11日に発生した東日本大震災、その後の東京電力による原子力発電所の事故は、2年以上が経過しても、被災地の方々が安心して暮らせる日常を取り戻すまでには、まだまだ長い時間が必要な状況です。グリーンコープでは、公益財団「共生地域創造財団」として今後も被災地の方々に心を寄せた支援を行い、共に生きる未来を築いていきたいと考えます。

さて、グリーンコープさがの経営状況は、昨年に引き続き、組合員数と一人当たりの利用金額の減少により、大変厳しい状況です。

理事会ではこの状況を真剣に受けとめ、2013年度も「仲間を増やし、利用を高める」ことを第一の方針として取り組みます。

組合員の願いをかなえる存在として、グリーンコープさがが存在していくために、グリーンコープ運動を力強くすすめていきます。

総代の皆さま、組合員の皆さまの更なるご協力をお願いします。

理事長 田中裕子



理事長 田中裕子

【全議案、可決承認されました】

2012年度の活動及び決算報告、2013年度活動方針及び予算案など、総代のみなさんに審議いただき、全議案採択されました。新たな議案として、一般社団法人グリーン・市民電力への基金拠出について、また、市民発電所建設をすすめていくための出資募集について採択されたことは、これまでグリーンコープが取り組んできたことをまさに具現化していく大きな一歩となります。

また、昨年度第一の方針として、「仲間を増やし、利用を高めていきましょう」に取り組み、確実に成果は上がっていますが、それを上回る脱落数で組合員が減少しました。私たち組合員は安心・安全な食べものを求めグリーンコープに集っています。今年度も引き続き、自信を持ってグリーンコープのよさをまわりの方にアピールしていきます！仲間を増やしていくこと、ずっと組合員でいてくれること、毎週利用すること、そのことを組合員全員で意識していきましょう！それで自分たちの住む地域での暮らしやすくなり、夢や希望への実現につながっていきます。

副理事長 福嶋里美

グリーンコープの市民発電所を窺う 未来の子どもたちに、原発のない社会を実現しよう！

グリーンコープ生協さがの、本総代会において、第五号議案「市民発電所建設を進めていくための出資募集承認の件」が、満場一致で採択されました。福岡県糸島市での太陽光発電による市民電力事業を皮切りに、今後10年をかけて、グリーンコープエリア内に市民発電所を10か所作る予定です。玄海原発のある佐賀県でも、市民発電所の検討をすすめていきます。

組合員の思いを「出資」という行動に託して、原発のない社会を実現していきましょう！



議案採決

	出席総代	117名
内訳	出席 44名 + 代理人出席 40名 + 書面出席 33名 - 議長 2名 = 115名	
1) 第一号議案	2012年度活動報告、決算報告及び欠損金処理案	監査報告書
2) 第二号議案	2013年度活動方針及び予算案	賛成 115名・反対 0名・保留 0名
3) 第三号議案	役員報酬決定の件	賛成 115名・反対 0名・保留 0名
4) 第四号議案	一般社団法人グリーン・市民電力への基金拠出について	賛成 115名・反対 0名・保留 0名
5) 第五号議案	市民発電所の建設を進めていくための出資募集承認について	賛成 115名・反対 0名・保留 0名
6) 第六号議案	一般財団法人グリーンコープ生協さが 福祉活動組合員基金運用委員推挙の件	賛成 115名・反対 0名・保留 0名
7) 第七号議案	役員選任の件	賛成 115名・反対 0名・保留 0名
8) 第八号議案	議案決議有効発生の件	賛成 115名・反対 0名・保留 0名

第二十五期通常総代会 スローガン

- 佐賀県全体に「お店共同購入」を広げていくことを柱に、組合員・ワーカーズ・職員が一丸となって、組合員拡大と利用普及に取り組み、仲間を増やし、利用を高めていきましょう。
- グリーンコープの食べもの運動をとおして、安心・安全の食べものと日本の農業、畜産を守る取り組みをすすめていきましょう。
- 助け合い、協同していく地域と社会づくりに向けて「地区組合員総会」を充実させていきましょう。
- 再生可能なエネルギーを市民の連帯の力ですすめていくことで、脱原発の社会を目指していきましょう。
- たすけあいワーカーズとともに、社会福祉法人グリーンコープに連携し、在宅支援事業をさらに広め、グリーンコープの地域福祉を推進しましょう。

2013年度活動方針

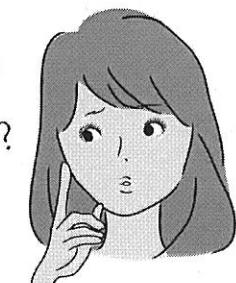
- ・仲間を増やし、利用を高めていきます。
- ・グリーンコープの食べもの運動を推進します。
- ・助け合い、協同していく地域と社会づくりに向けて、「組合員主権」を貫くために、「地区組合員総会」を開催します。
- ・お店共同購入の広がりに向けて取り組んでいきます。
- ・グリーンコープの地域福祉と助け合いを広げます。
- ・グリーンコープの「脱原発政策」をさらに力強くすすめていきます。
- ・一般社団法人グリーン・市民電力による、市民による市民のための自然エネルギー発電事業の取り組みをすすめていきます。
- ・遺伝子組み換え作物に反対し、GMOフリーゾーンの取り組みを広めます。
- ・「四つの共生（自然と人、南と北、女と男、人と人）」の願いから取り組みます。
- ・グリーンコープ連帯の活動を前進させます。
- ・グリーンコープ運動を主体的に進めています。
- ・組合員の暮らしを守り、また職場を守るために、事業・経営強化を推進しています。

わたしたち組合員で、
脱原発社会へと流れを
変えるための第一歩を
ふみだしましょう！



総代会や総代懇談会でた質問にお答えいたします。

Q：市民発電所の建設の部分で、事業資金については理解できました。しかし発電した電気は誰が使えるのか？1口40万の部分を出した方が使えるのか？わかりにくいので詳しく知りたい。



A：今現在、電気は電線を通じ九州電力に売電するしか方法がない。そして、出資した人がグリーンコープの発電した電力を使うことができる訳ではないが、原発に頼らない電力を創り出し、広げていくことに意味があると考える。将来的にグリーンコープはP P S事業者（特定規模電気事業者）になることを目的としている。事業者となればグリーンコープで発電しグリーンコープで使用することができる。政府では2018年度～2020年度を目途に送電と発電を分けようという案があがっている。そのことを含め、色々と形態等が変わり、どんなことがやれるのか未知の世界になるが自分たちが自覚しながらやっていきたいと考えている。

各会場ではこんな質問も……

Q：OCR注文書が新しくなって、非常に使いづらく苦慮しています。注文書の改良をお願いしたい。

A：日々検討を重ねています。長い商品名を1行化する、文字を大きく読みやすく等、今後改善していきます。

(佐賀会場 2013.5.14)

Q：個配手数料が無料ということでお説明やすかった。やめる人は個配手数料がかかることがネックになっているのでどうにかならないか。ご年配の方が商品を取りたいと言われている。離れているので届けることが難しい。特例はないか。

A：配達経費の問題で、個配手数料は金額や上限を見直すということも含めて事業に大きく関わってくるため、無しにするということにはならないと思う。ご年配の方の対応に関しても配達経費がかかっている以上、今現在の事業状況も含めご理解いただきたい。お店に取りに来ていただく、ペア配を組んでいたぐなどのアピールをしていきたい。個配手数料は今年度1千4百万円である。この収入源があることを前提として事業が成り立っている。個配手数料をやめると1千4百万円の純利益が無くなり5億円の供給が必要となる。今の13億円から約20億円の供給をあげなければならない計算になり、なかなか厳しい。

個配手数料は加入して3ヶ月間は無料になっている。まずはお試しをしてもらうが5割以上は解約。加入者の8～9割は配達中に会えない状況で、電話しても7～8割位は直接話をすることができない。会話が成立するのが1～2割である。3ヶ月でグリーンコープを知つてもらおうとしてもなかなかコミュニケーションがとれない状況。リサーチをし、お店に来てもらうことで会話が成立するのではないかとお店共同購入を始めた。鳥栖店はオープンして1年になる。少しだが黒字だった。小さな生協づくりをしている。200名位の小さな生協を、現場のワーカーに担つてもらい、地域に根差したものを作っていくとしている。

(伊万里会場 2013.5.15)

Q：毎週のチラシの回収はできないか。他生協では回収をしている。

A：回収した後、何かに活かせたり、リサイクルできればいいが、今のところはそこまでは至っていないため、していない。袋は袋に、トレイやモールドパック、牛乳びんなどリサイクルできるところはやっている。

(唐津会場 2013.5.13)

Q：新規加入者もいるが、脱退の人も多い。その理由は把握できているのか。

A：理由は把握している。引越しや共同購入になじめない（利用してみて初めてわかる共同購入の実態、買い物に行ったほうがいいなど）など。対策はしているが、今のところ抑えきれていないが、それ以上に新規加入に力をいれている。価格が高いという声もあるが、適性価格であるということやこだわりなどを伝えていくことが大切だと考えている。

たくさんの質問・ご意見ありがとうございました。

高品質、低価格なんと実感っ！



去年の秋、グリーンコープの事がもっと知りたくて地区会に入りました。そこで、初めての活動があ肉の市場調査でした。正直、大変お恥ずかしい話ですが、私はグリーンコープのお肉は高いというイメージだけで購入した事がありませんでした。しかし、実際にみんなで価格の市場調査をしたところ、思っていたほど違ひがなかったのです！特売は除きますが（笑）

グリーンコープのお肉は飼料に飼育方法にこだわり尽くしてあるので、安いくらいではないのか！グリーンコープの他の商品にも言えることですが、やっぱり生協・共同購入だからこそ、高品質・低価格なんと実感しました。これだけの高品質な物を他で探して購入しようと倍の値段はするのでは無いでしょうか！？市場調査後、ウチのお肉はグリーンコープのみです！ウチには育ち盛りの子が二人あります。この子たちの体は今、現在、食している全ての物が影響し成長しているので、安心安全な物を与えていきたいと思っているところです。

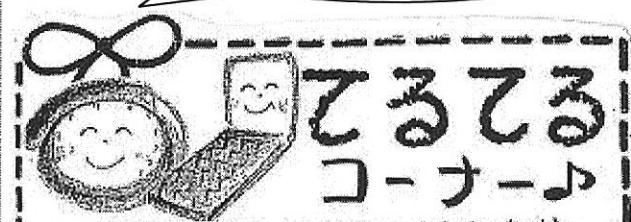
お肉もグリーンコープで買うようになって、スーパーに行く機会がめっきり無くなり、余分な買い物がぐーんと減りました！なので、家計は厳しくなりませんでしたよ♪

組合員が安全安心に食べられるお肉を提供して頂いてる生産者には感謝ですね！

安全安心なお肉が食べ続けていくように、みんなでもっともっとグリーンコープのお肉を利用しましょう☆

佐賀東地区理事 園田和佳奈

さがの組合員のみなさん
お電話してみてね！！



(商品の疑問・質問にお答えします)

《受付内容》

- カタログに掲載されている商品の原材料や、次はいつカタログで注文できるなどの疑問や質問にお答えします。こんな商品がほしいや使いやすくなるなどの要望についてもお伝えください。
- その他のクレームは従来どおりセンターへお問い合わせください。

《受付日時》月～金 9:30～16:30

《休日》土曜日、日曜日、祝祭日 GW(4/29～5/6)、盆・年末年始(12/25～1/10)

0120-14-0586

●商品などのお問い合わせは

- ・さがセンター 0952(32)2801
- ・たけおセンター 0954(20)0099
- ・からつセンター 0955(73)1293

●組合員活動（行事・学習会など）のお問い合わせは

- ・さが組合員事務局 050(3535)2860

●悩むよります電話（子育ての情報・行政の福祉サービスの情報・福祉生活用品）のお問い合わせは

- ・ふくし情報でんわ 0952(32)0668

●家事・託児・介護・介助（日常生活の何らかのサポートを必要とする方）のお問い合わせは

社会福祉法人グリーンコープふくしサービスセンター
びすけっと 0952(33)4450

(佐賀) 0952(33)4450 (鳥栖) 0942(83)1944

(武雄) 0954(23)2188 (唐津) 0955(72)1377

●げんきくんのみせ 鳥栖店 0942(83)1902

●げんきくんのみせ 本庄店 0952(27)3177

●ゆう*あい 本庄店 0952(27)3177

●ファイバーリサイクル専用送り状（料金600円）

OCR申込書 または CCWeb

申込番号 9988



地区紹介

くいしんぼう 万歳！！

こんにちは 食べることが大好きな唐津西地区会です！

10月24日に秋川牧園さんを唐津にお招きして美味しい鶏肉のことをことんお聞きします。
丸体の解体も！1羽味わい尽くします！ぜひご参加ください。お待ちしています。

唐津西地区会は 現在、9名で楽しく活動しています。メンバーは増えましたが、みんな食べるこことしゃべることが大好き、好奇心いっぱい、フットワークの軽さが自慢です。地区会でも商品について意見交換をしたり、レシピを聞いたり、とてもにぎやかですよ。

ニューフェイスの声：私たち、3月と5月に地区委員になりました(^◇^)

きっかけ：知り合いの地区委員の方に誘われて、声をかけてもらって。

委員に興味もあって、育児に少し余裕もできて。

なって良かったこと：グリーンコープの商品や活動の内容が詳しくわかるようになってきた。

他の委員の方々と和気あいあい話し合えること。